

## だまっており合い（相生市）

昔、むかし、あるところにおじいさんとおばあさんが二人でくらしていました。  
この二人は、向かい合わせにいつもこたつにあたっていました。

ある日のこと、となりからおいしいぼたもちをもらいました。  
二人はよろこんで食べました。  
食べた残りが一つだけになりました。

おばあさんは、  
「この一つのぼたもち、だまりっこして、勝った者が食べることにしようよ。」  
といました。

おじいさんは、  
「それはおもしろいやろう。」といました。

二人はだまってにらみあっていました。  
そうしていると、どこからかねこがきて食べようとしたので、おばあさんは、  
「コリヤ・コリヤ。」としかりました。

おじいさんは、にっこりと笑ってぼたもちを食べてしまいました。

